

DC モーター 充電式フルリモコンリビング扇風機

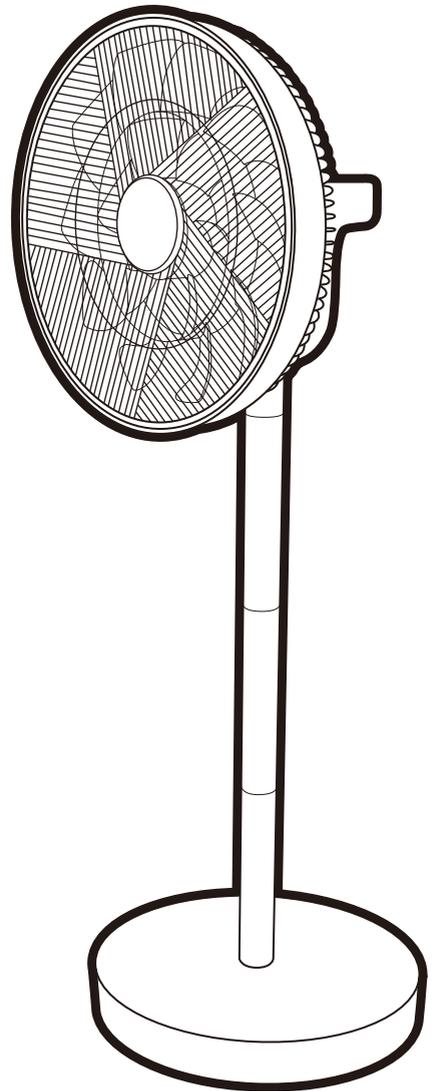
型
番

DJC-E550M

[切タイマー付][リモコン付][羽根サイズ 25cm]

保証書付

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。
本製品は家庭用として作られています。ご使用前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。



もくじ

安全上のご注意	1-2
各部の名称	3
組み立て方	4
操作の仕方	5-8
お手入れと保管	9-10
修理・サービスを依頼する前に	11
長期使用製品について	12
アフターサービス	12
仕様	13
MEMO	14
保証書(持込修理)	15

●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。
●本製品は日本国内専用です。海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることにより生じることが想定される内容を〔危険〕〔警告〕〔注意〕の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 危険	取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

-   このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。
-   このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

※お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでもお読みいただける場所に必ず保管してください。

 危険	
 分解禁止 絶対に分解や修理・改造をしない ●発火したり、異常動作したりしてケガをする恐れがあります。	 傷んだ電源アダプターは、絶対に交換・分解・修理・改造をしない ●火災や感電の原因になります。電源アダプターが破損したときはただちにご使用を中止し、当社サービスセンターにご相談ください。
 水ぬれ禁止 湿気の多いところや水のかかるところへの設置は避け、水につけたり、水をかけたりしない ●ショート・感電の恐れがあります。	

 警告	
 AC100V以外では使用しない ●火災・感電の原因になります。	 髪をガードに近づけすぎない ●髪が巻き込まれてケガをする恐れがあります。
 羽根・ガードをつけずにモーターを運転させない ●ケガをする恐れがあります。	 本体の上に布類や衣類をかけない ●故障の原因になります。
 使用中(羽根の回転中)に、ガードを持って、上下・左右に風向きを変えない ●ガードを持って操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根が破損し、ケガをする原因になります。	 風を長時間、身体にあてない ●健康を害することがあります。
	 ガードの中や可動部へ指などを入れない ●ケガをする恐れがあります。 禁止

安全上のご注意

警告

 濡れた手で、電源アダプターやコンセント、充電電池に触らない
●ヤケド・感電・ケガの恐れがあります。
濡れ手禁止

 カーテンなどを吸い込んだり、首振りがさまたげられたりしない安定した場所で使用する
●予期せぬ事故につながる恐れがあります。

 梱包用ポリ袋や収納袋などは、幼児の手の届かないところに保管する
●被るなどすると、口や鼻をふさぎ、窒息の原因になります。


 お手入れの際など使用時以外は、電源アダプターをコンセントから抜く
●ケガやヤケド、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

 転倒や落下による羽根破損に注意する
●本体の転倒や落下により羽根が破損する恐れがあります。使用中には十分にお気をつけください。

 異常時(大きな騒音や振動など)は、運転を中止して電源アダプターを抜く
●お買上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。
●異常のまま運転を続けると故障・感電・火災の原因になります。

注意

 次のような場所、環境では使用しない故障の原因になります。
●水がかかったり湿度が高かったりするところ
●有機溶剤を使用しているところ
●異常な高温・低温などの環境
●ホコリや金属片の多いところ
●油や薬品のかかるところ
●ガスレンジや引火性スプレーのあるところ
●火気など熱源の近くや直射日光のあたるところ

 電源コードを傷付けたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない
●重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
※電源コードを束ねてある結束バンドは必ず外してご使用ください。

 畳や床面などの上でベースを引きずらない
●畳や床面を傷つける恐れがあります。

 運転中に電源アダプターをコンセントから抜かない
●感電・ショート・故障の原因になります。

 本体の隙間にピンや針金などの金属物や異物を入れない
●感電や異常動作して、ケガや故障する恐れがあります。
●異物が入ったときは、使用を中止しお買上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。

 洗濯物の乾燥にご使用される際は、洗濯物が飛ばないようにしっかり固定する
●予期せぬ事故につながる恐れがあります。


 スプレー(殺虫剤、整髪用、掃除用など)をかけない
●変質・破損する恐れがあります。

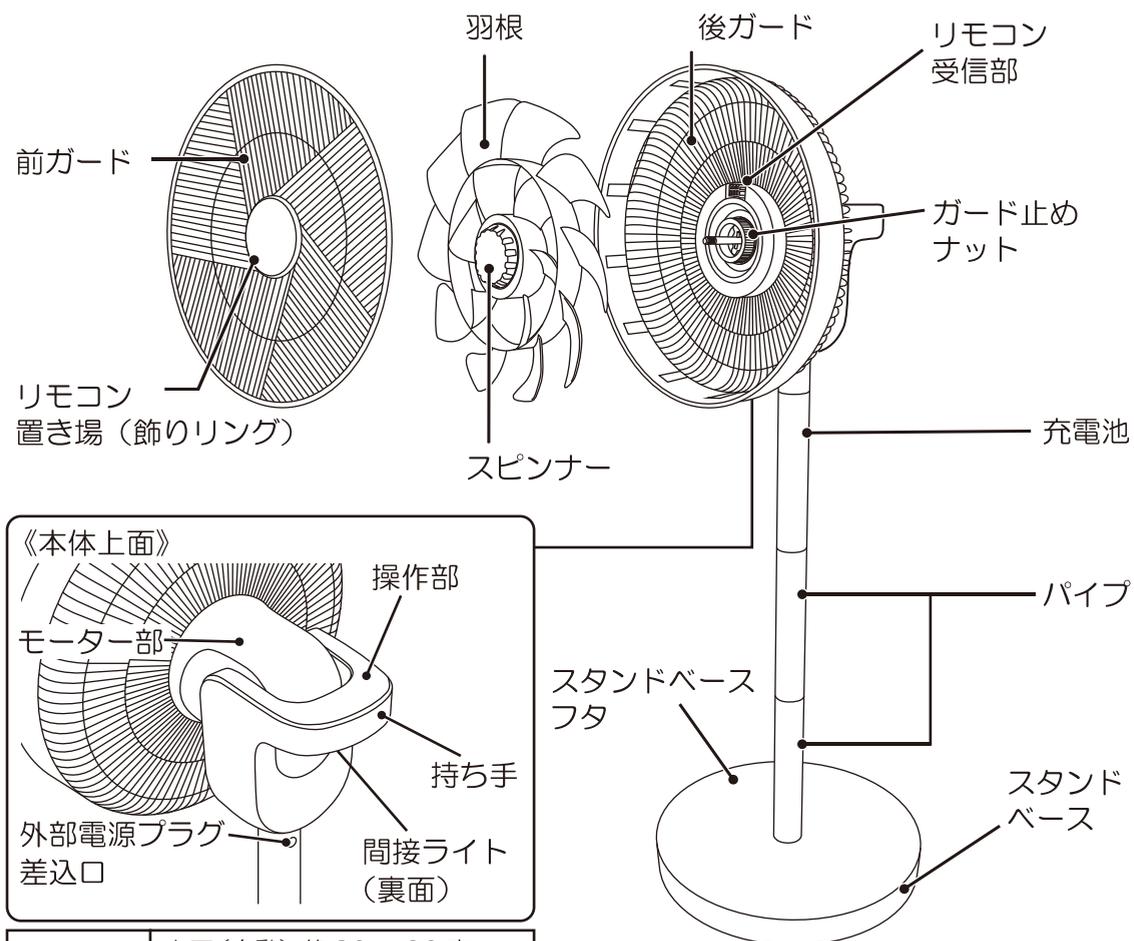
 製品は定期的にお手入れをする
●ホコリや汚れがたまると、発火・発煙などの恐れがあります。

 電源コードや電源アダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しない
●感電・ショート・発火の原因になります。

 電源アダプターを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源アダプターを持って引き抜く
●感電・ショートして発火する恐れがあります。

各部の名称

本体



●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。



●上下・左右の首振りは手動ではできません。無理に行くと故障の原因になります。必ず「上下首振り」ボタンまたは「左右首振り」ボタンに触れて首振りを行ってください。

付属品

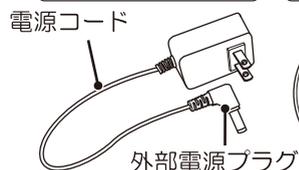
電源アダプター×1

リモコン×1

リチウム電池(動作確認用)×1

収納袋×1

電源コード

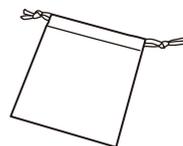


外部電源プラグ



型番：CR2032

付属の電池は工場出荷時に同梱していますので自己放電のため、寿命が短くなっている場合があります。



組み立て方



- 羽根に貼り付けてある「注意シール」は、はがさないでください。
- 羽根をつけずにモーターを運転させないでください。温度過昇防止装置が働き使用できなくなり、ヤケドやケガをする恐れがあります。
- スタンドベースとパイプを取り付けずに、運転させないでください。

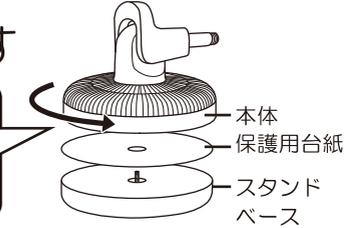
「注意シール」



1 本体とスタンドベースを取り外す

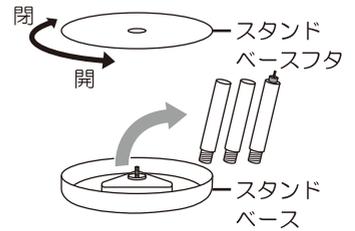
- 本体を反時計回りに回し、本体とスタンドベースを取り外します。
- 本体とスタンドベースに挟んでいる保護用台紙も取り外してください。

⚠**落下の恐れあり!**
スタンドベースを取り外す際に、本体から前ガードが外れる場合があります。ご注意ください。



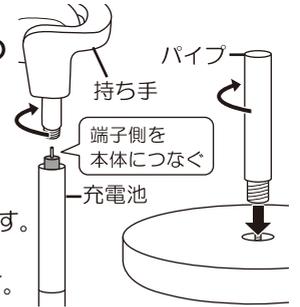
2 スタンドベースからパイプ・充電電池を取り出す

- スタンドベースフタを反時計回りに回し開けます。
- パイプを必要な本数取り出します（使用しないパイプ・充電電池はスタンドベースに収納してください）。
- スタンドベースフタを時計回りに「カチッ」というまで回し閉めてください。



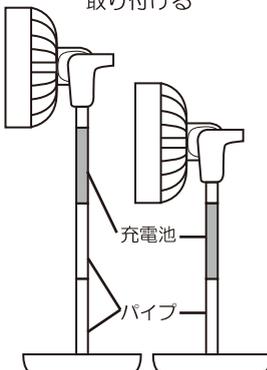
3 パイプ・充電電池・本体を取り付ける

- スタンドベースにパイプを時計回りに回しながら、隙間ができないようにしっかり固定してください。
- コードレスで使用する場合は、本体に充電電池を取り付けてください。
- 充電電池と本体を取り付けると、「ピッ」と接続お知らせ音が鳴ります。
※本体は持ち手部分を持って取り付けてください。
※固定が弱いと本体が不安定になり、振動や落下の原因になります。
※取り付け不可な組み合わせは絶対に行わないでください。

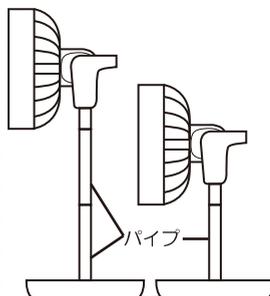


○ 取り付け可能な組み合わせ

充電電池を本体に取り付ける



パイプのみを取り付ける
※コードレスでの使用はできません

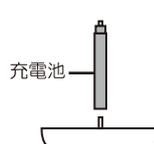


✕ 取り付けしてはいけない組み合わせ

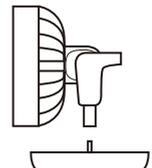
※無理に取り付けると、故障やケガの原因になります。



スタンドベースに充電電池を取り付ける



スタンドベースに本体を取り付ける



操作の仕方

《はじめに》

- 電源アダプターの外部電源プラグを本体の外部電源プラグ差込口に接続し、電源アダプターをコンセントに接続します。
- 充電電池を取り付けている場合は充電を行ってください。デジタル表示ランプは電池残量が表示されます。



操作部

- 操作部の一部が暖かくなりますがマイコンなどの消費電力によるもので故障ではありません。そのまま続けてご使用ください。
- 電源アダプター使用時、操作終了後、節電のため一定時間経過するとデジタル表示ランプの光量が弱くなります。

デジタル表示ランプ（モーター部）



※以下は電源アダプター使用時の操作説明です。



「切/入」ボタン

「切/入」ボタン

「切/入」ボタンに触れると運転を開始します。もう一度触れると停止します。（首振り運転を行っていた場合、首が正面に戻り停止します）



「+風量」ボタン

風量調節の仕方

「+風量」ボタン、「-風量」ボタンに触れると風量が12段階に切り替わります。「+風量」ボタンに触れると風が強くなります。また、「-風量」ボタンに触れると風が弱くなります。表示ランプを見ながら操作してください。



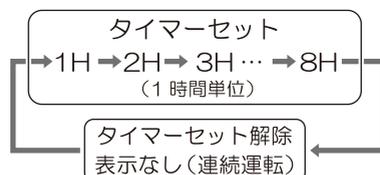
「-風量」ボタン



「切タイマー」ボタン

「切タイマー」ボタン

「切タイマー」ボタンに1回触れると、デジタル表示ランプに現在の切タイマーが表示されます。現在の切タイマーが表示されている間に、再度「切タイマー」ボタンに触れると時間が順送りで切り替わります。長押しするとタイマーセットを解除します。デジタル表示ランプを見ながら操作してください。一定時間経過するとデジタル表示ランプは「風量」表示に切り替わります。



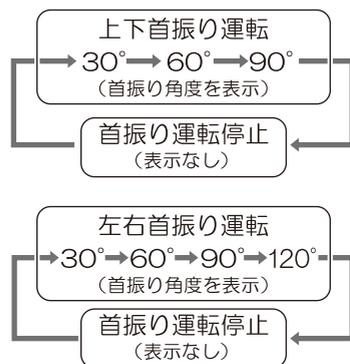
- 残り時間を確認する場合は、再度「切タイマー」ボタンに触れてください。
- セット時間に達しますと、自動的に運転が停止します。

操作の仕方

「首振り」ボタン

「首振り」ボタンに1回触れると現在の首振り角度がデジタル表示ランプに表示されます。現在の首振り角度が表示されている間に再度「首振り」ボタンに触れると首振り角度が順送りで変わります。長押しすると首振り運転を停止します。デジタル表示ランプを見ながら操作してください。一定時間が経過するとデジタル表示ランプは「風量」表示に切り替わります。

- 上下左右同時に首振り運転もできます。
- ※デジタル表示ランプに表示される首振り角度は目安です。



「上下首振り」
ボタン



「左右首振り」
ボタン



- 首振り運転中は本体の可動部のすき間に指などを挟まないようにご注意ください。
- 上下・左右の首振りは手動ではできません。無理に行くと故障の原因になります。必ず「首振り」ボタンに触れて首振りを行ってください。
- 首振り運転していないときに、首を動かしてしまった場合、上下・左右それぞれの「首振り」ボタンを押すと自動的に首が水平・中央に戻った後、首振り運転を開始します。



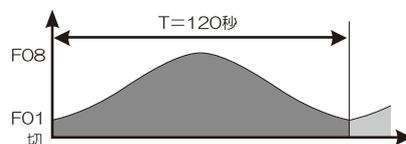
「リズム」
アイコン



長押し
(約2秒)

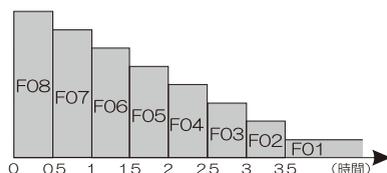
リズム設定の仕方

「+風量」ボタンを長押しするとリズム風の設定と解除ができます。(リズム表示ランプ点灯・デジタルランプ消灯) 右図のように風がリズムカルに切り替わります。※リズム風パターンは1パターンのみ。



おやすみ設定の仕方

「-風量」ボタンを長押しするとおやすみ風の設定と解除ができます。(おやすみ風表示ランプ点灯・デジタル表示ランプ消灯) F08からF01まで30分ごとに自動的に風量を下げます。※自動的に運転を停止する設定ではありません。切タイマーを併用してのご使用を推奨します。



「おやすみ」
アイコン



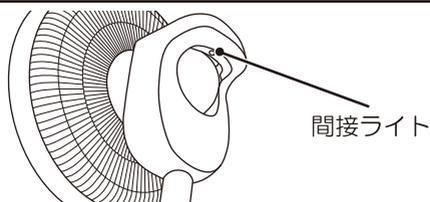
長押し
(約2秒)



「ライト」
ボタン

「ライト」ボタン

「ライト」ボタンに触れると、間接ライトが点灯します(ライト表示ランプも点灯)。もう一度触れると消灯します。●間接ライトは単独で使用できます。



操作の仕方

コードレス使用の場合（電源アダプターを接続していない状態）

- この製品は充電電池を取り付けていると、電源アダプターを接続してなくても運転することができます。
- デジタル表示ランプは操作完了後、一定時間電池残量を0~100%で表示し、消灯します。再度操作をするとボタンごとの現在の設定を表示します。

例) F12で運転している場合

- 電力節約のため、電池残量が少なくなると運転が省電力モードに切り替わります。右図のようにデジタル表示ランプと共に風量が弱くなっていきます。

電池残量	通常	→	少なくなる	→	0%		
デジタル表示	F12	→	F06	→	F01	→	消灯
風量	強風	→	微風	→	停止		

- 首振り運転を併用した場合、電力消費量が多いため、送風のみを使用時に比べ使用時間が少なくなります。



お願い

使用中に電池残量が少なくなった場合、必ず運転を停止させてから、電源アダプターを本体・コンセントに接続して充電してください。感電、故障の原因になります。



注意

充電電池について

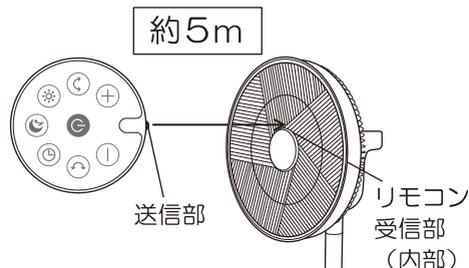
- 充電電池は使用回数が増えるに従って、持続時間が短くなります。
- 充電電池は使用時間が著しく低下した時が寿命ですが、充電電池を外し、電源アダプターをコンセントに接続した状態でご使用できます。

操作の仕方

リモコン

リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に向けて、「切/入」ボタンを押してください。
本体の運転を開始します。

- ボタンの機能は本体側と同じです。
- リモコンの使用できる範囲は約5mです。



「リズム風/おやすみ風」ボタン

「リズム風/おやすみ風」ボタンを押すたびに設定が交互に切り替わります。表示ランプを見ながら操作してください。
「一風量」ボタン、「+風量」ボタンを押すと解除できます。

各表示ランプが点灯
リズム ↔ おやすみ



注意

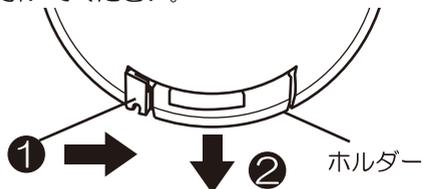
- リモコンの送信部に傷を付けないでください。
- リモコンのボタンを2個同時に押さないでください。
- リモコンを落としたり、踏んだり、液状のものをかけたりしないでください。

※次のところではリモコンの操作ができないことがあります。

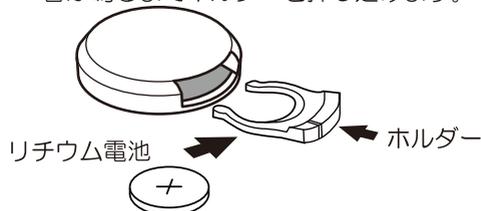
- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物があるところ。
- インバーター照明器具などを使用しているところ。
- 本体のリモコン受信部に直射日光などの強い光が当たるところ。

電池の入れ替え (リチウム電池:CR2032)

- 1 リモコン裏面の下部にあるホルダーをツメで①を押しながら、②の方向へ引いてください。



- 2 付属のリチウム電池 (CR2032) の+を上にしてホルダーに乗せ、「カチッ」と音が鳴るまでホルダーを押し込みます。

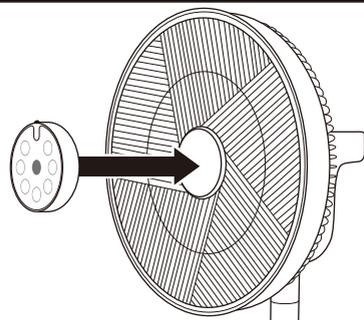


お願い

- 動作しにくくなった場合は、新しい電池と交換してください。
- 液もれによる故障の恐れがあるため、長期間使用しないときは電池を取り出してください。
- もし液もれが起った場合は、液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。
- 使用済みの電池は、お住まいの地域のゴミ分別方法に従って廃棄してください。
- 「+・-」を正しく入れてください。

《リモコン置き場》

- リモコンの裏側に磁石がついており、前ガード中央にくっつけることができます。
使用しないときや収納時は、紛失しないようにリモコンを前ガード中央の「リモコン置き場」にくっつけてください。



お手入れと保管



警告

充電電池を本体に取り付けた状態で前ガードを外さない

- 誤動作によるケガやヤケド、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
- 濡れた手で、電源アダプターやコンセント、充電電池に触らない
- ヤケド・感電・ケガの恐れがあります。



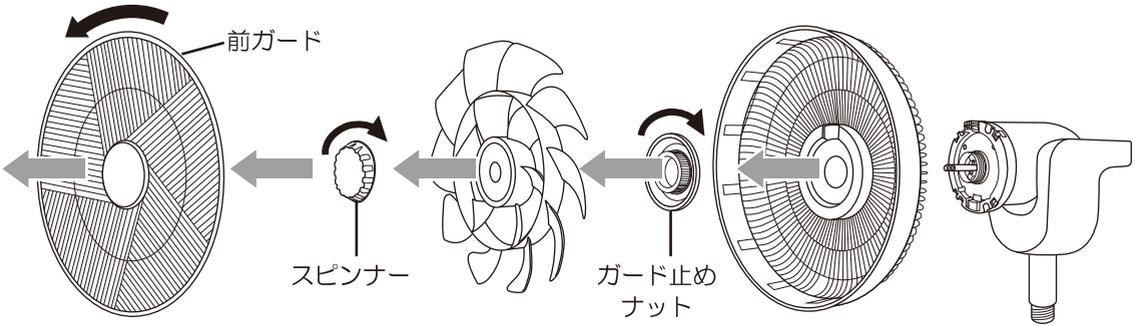
この状態で
お手入れする

- 羽根・ガード（前・後）にホコリが多量に付着していると異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。

《羽根・ガードの外し方》

- 矢印の方向に回し、各部品を外してください。

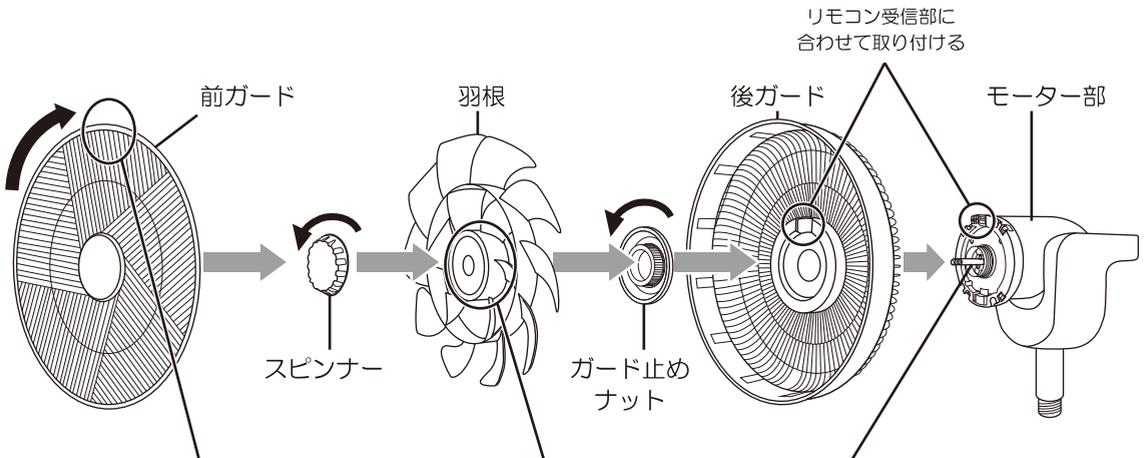
前ガード・・・反時計回りに回す スピンナー/ガード止めナット・・・時計回りに回す



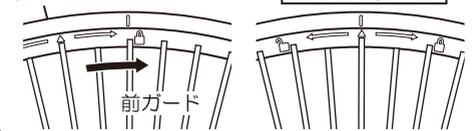
《羽根・ガードの取り付け方》

- モーター部に、後ガード、ガード止めナット、羽根、スピンナー、前ガードの順に取り付けてください。

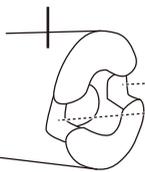
前ガード・・・時計回りに回す スピンナー/ガード止めナット・・・反時計回りに回す



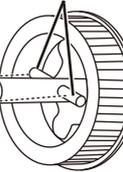
イラストのように前ガードの▲印を後ガード上部の印に合わせるように、時計回りに回してください。
後ガード



凹部（羽根裏面）

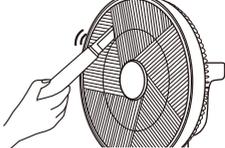


回り止めピン



お手入れと保管

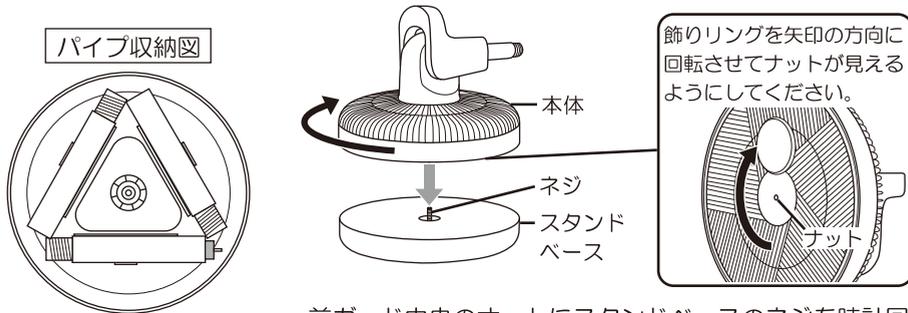
お手入れについて

電源アダプター		<p>長期間ご使用になると、電源アダプターとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、電源プラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。</p>
本体 ベース・パイプ		<p>汚れがひどいときは薄めた中性洗剤を染み込ませた柔らかい布で拭いてから、乾いた布で拭き取ってください。シンナーやベンジンで拭かないでください。</p>
ガード・羽根の ホコリ		<p>ホコリは掃除機で吸い取ってください。</p>

※水や中性洗剤以外では拭かないでください(樹脂や塗装部分の変色、変質する恐れがあります)。
 ※殺虫用、整髪用、掃除用などのスプレーをかけないでください。破損・変質の原因になります。

《保管について》

- 長期間使用しない場合は、充電残量を90%程度にしてから保管してください。
- 〈お手入れ〉の方法に従って、お手入れしてください。
- 本体、充電電池、パイプ、スタンドベースを取り外して、「組み立て方」の逆の手順で収納してください。
 ※後ガードと前ガードはカチッと鳴るまでしっかり回してください。
 ※電源アダプターはスタンドベースの中に収納できません。無理にフタを閉めないでください。
- お手入れ後、付属の収納袋に入れ、湿気の少ないところに保管してください。
- 製品は異常な低温・高温下で保管しないでください。



前ガード中央のナットにスタンドベースのネジを時計回りに回して本体とスタンドベースをしっかりと固定してください。



充電電池を長持ちさせるため、必要以上の過充電や過放電(完全に放電した状態)で保管しないでください。
 ●充電電池の寿命が極端に短くなります。約半年に1回充電、点検を行うことを推奨します。

《廃棄について》



本製品はリチウムイオン電池を付属しています。不法投棄や家庭ゴミとして捨てることは絶対にしないでください。廃棄する際は分解せずに、お住まいの地域の各自治体の廃棄処理方法に従うか、リサイクル協力店に設置している専用の回収ボックスに入れてください。



充電電池は完全に使い切ってから廃棄してください。

修理・サービスを依頼する前に

故障かなと思ったときは、次のことを調べていただいた上、異常がある場合は使用を中止し必ず販売店または当社サービスセンターへご相談ください。

症 状	原 因 と 対 策
電源が入らない 運転しない リモコンが反応しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電池残量がない →電源アダプターを使用し、充電を行ってください。 ●充電池を取り付けていない →コードレスで使用する場合は、充電池を取り付けてください。
デジタル表示ランプが勝手に消灯する または光量が弱くなる	<ul style="list-style-type: none"> ●充電池を取り付けて使用すると節電のため、一定時間経過後、デジタル表示ランプが消灯します。異常ではありません。 ●充電池を取り付けていない場合は節電のため、デジタル表示ランプは一定時間経過後、光量を弱くします。異常ではありません。 ●リズム風、おやすみ風ランプが点灯している場合はデジタル表示ランプは点灯しません。異常ではありません。
風量が勝手に切り替わる	<ul style="list-style-type: none"> ●電池残量が少なくなっている 電池残量が少なくなると運転が省電力モードに切り替わります。 →電源アダプターを使用し、充電を行ってください。
電源が勝手に切れる	<ul style="list-style-type: none"> ●電池残量がない →電源アダプターを使用し、充電を行ってください。 ●電源アダプターが正しく接続されていない →端子を本体に、電源アダプターをコンセントに奥までしっかり差してください。
首が勝手に動く	<ul style="list-style-type: none"> ●首振り運転を行っている場合、「切 / 入」ボタンで運転を停止すると自動的に首が中央に戻り停止します。異常ではありません。
「首振り」ボタンを押したときに一定時間首振り速度が早くなる	<ul style="list-style-type: none"> ●首振り運転していないときに首を動かしてしまった場合、上下・左右それぞれの「首振り」ボタンを押すと自動的に首が水平・中央に戻った後、首振り運転を開始します。中央に戻る際、首振り運転より速度が早くなりますが、異常ではありません。 例) 首が約 60 度上に向いて首振り運転を停止している場合、「上下首振り」ボタンを押すと、首が水平に戻ってから上下首振りを開始します。
デジタル表示ランプが点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ●電池残量が少なくなっている →電源アダプターを使用し、充電を行ってください。
デジタル表示ランプに「00」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> ●充電池を接続していない場合、「00」と表示されます。これは待機状態の表示で、異常ではありません。

長期使用製品について

【本体への表示内容】



【製造年】（本体に西暦4桁で表示してあります）

【設計標準使用期間】 6年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・ケガなどの事故に至る恐れがあります。

【設計上の標準使用期間とは】

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

●「経年劣化」とは

長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化のことです。

アフターサービス

修理・お手入れ・ご使用方法などについては、まずはお買上げの販売店または当社サービスセンターへご相談ください。

- ①この取扱説明書には保証書が付いています。お買上げの際に販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理について、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理を致します。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

※修理の部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

★個人情報の取り扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について、適正な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意が無い限り、第三者への開示または提供は致しません。

仕 様

本体

定格入力	DC13V 1.8A
充電電池	リチウムイオン充電電池：DC11.1V 2600mAh
消費電力(強風・首振り動作時)	24W
充電温度範囲(約)	0℃～45℃
充電電池持続時間(約)	2～15時間(送風のみ使用時)
製品質量(約)	4.0kg(付属品を含まない)
電気料金目安(強風・首振り動作時)(約)	0.6円/時間

付属品

電源アダプター	定格電源：AC100V 50/60Hz
	電源コード長(約)：2m

※電気料金は目安単価(1時間あたり27円：1kWh=1000Wh)で計算しています。

電力会社及びご家庭の電力使用量、ご契約内容、器具などの使用条件により金額は異なります。

※充電電池持続時間は、あくまで目安であり、可動時間を保証するものではありません。

※充電電池持続時間は、省電力モード(電池残量が少なくなると風量が弱くなる)の時間を含みます。

※充電電池は使用回数が増えるに従って、持続時間が短くなります。

●製品の品質向上のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing, spanning the width of the page.

 株式会社 電響社

サービスセンター（製品の使い方や修理などに関するお問合せ）

 **0120-070-440** [受付時間] 10:00～12:00・13:00～17:00
（土曜、日曜、祝日、当社休業日を除く）

住所：〒601-8347 京都府京都市南区吉祥院観音堂南町1番57号（電響社サービスセンター） FAX:075-681-0886